



～ これからの「住まいと人」を考える ～

# 「不動産の日」ふれ愛講演会

日時 平成30年9月23日（日・祝）  
場所 金沢東急ホテル 5階「ボールルーム」  
金沢市香林坊2-1-1 TEL：076-231-2411



スペシャルトークショー  
「人生の楽しみ方」  
小説家 唯川 恵 氏



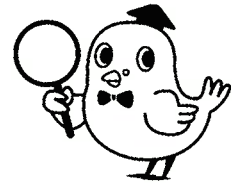
学術講演  
「～住まいと人～  
2つの古い」  
横浜市立大学  
国際総合科学部  
教授 齋藤広子 氏

公益社団法人 石川県宅地建物取引業協会  
公益社団法人 全国宅地建物取引業保証協会石川本部



～ 本日は、「不動産の日」ふれ愛講演会にご来場下さり、誠にありがとうございます。～

## 平成30年度「不動産の日」ふれ愛講演会プログラム



13:00 開会のご挨拶

公益社団法人 石川県宅地建物取引業協会  
会長 新谷 健二

第8回ハトマーク賞児童画コンクール表彰式

学術講演 『～住まいと人～ 2つの老い』

横浜市立大学 国際総合科学部 教授 齋藤 広子 氏

\* \* \* \* \* ( 休 憩 ) \* \* \* \* \*

スペシャルトークショー 『人生の楽しみ方』

小説家 唯川 恵 氏

16:00 閉 会

※ ロビーでは、第8回ハトマーク賞児童画コンクール  
入選作品35点を展示しております。児童が一生懸  
命描いた作品を是非ご覧下さい。

※ 講演会終了後、ロビーにて、「唯川 恵 氏書籍販  
売会・サイン会(書籍購入者対象)」を開催します。



## ▶ 開会のご挨拶

公益社団法人石川県宅地建物取引業協会 会長  
公益社団法人全国宅地建物取引業保証協会石川本部 本部長

しんたに けんじ  
**新谷 健二**



本日は、「平成 30 年度『不動産の日』ふれ愛講演会」にご来場下さり、誠にありがとうございます。  
我々、公益社団法人石川県宅地建物取引業協会（略称：石川県宅建協会）は、昭和 42 年 3 月に設立、同年 12 月に「宅地建物取引業法第 74 条」に基づき、社団法人として石川県の認可を受けました。  
平成 25 年 4 月 1 日には、平成 20 年から始まった公益法人制度改革の大きな流れの中で、公共の福祉に寄与し、社会的要請のある団体の「公益社団法人」に石川県の認定を受けて移行し、昨年度、創立 50 周年という大きな節目を迎えた宅地建物取引業者団体でございます。

設立より半世紀、その社会的使命を噛み締めつつ、「不動産無料相談」や「不動産流通システムの運営」「人材育成のための業務研修会」「地域貢献のためのハトマークイベント」など、県内の約 85% が加入する会員店とともに、宅地建物取引業の健全な発展を通じ、消費者の皆様に安全で安心な取引環境を提供する良きパートナーであるべく鋭意努めて参りました。

これもひとえに、これまで業界を支えて下さった諸先輩方と、常に共にあり、共に歩んで下さった地域の皆様のご高配の賜物と心より厚く御礼申し上げる次第でございます。

本年度で 10 回目となる『『不動産の日』ふれ愛講演会』は、公益に資する事業として、消費者の皆様に日頃あまり馴染みのない不動産の取引制度やその取引に必要な知識に気軽に触れて頂く機会としてご提供させて頂いているもので、幸いなことに、毎年、大変多くの皆様にご来場頂いております。

この「不動産の日」は、「2（ふ）10（どう）3（さん）」の語呂合わせを用い、昭和 59 年に我々、全国 47 都道府県宅建協会の連合組織である公益社団法人全国宅地建物取引業協会連合会が、春に次いで人事異動や引越など業界が活気づく 9 月のこの日を「不動産の日」として制定しました。「不動産の日」には、地域で「不動産フェア」など様々なイベントが催され、この『『不動産の日』ふれ愛講演会』もその一環として開催しております。

人々にとっての大切な財産である不動産、同時に「住まい」は人生の様々な物語が綴られていく場所でもあります。その大切な節目に携わることのできる我々、宅地建物取引業者は、地域との信頼関係を構築し、覚悟と責任をもってお客様と向き合い、経験を積み重ねてきたからこそ、半世紀という「今」に辿り着くことができたと感じています。

我々、石川県宅建協会は、創立 50 周年を機に昨年度策定した「ハトマーク・ビジョン石川」に基づき、これからも会員である宅地建物取引業者と共に、描く未来の実現に向けて、地域に寄り添う真の存在（リアルパートナー）であり続けることを目指して参りますので、今後とも引き続きお引き立て賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

それでは、皆様、本日はごゆっくりお楽しみ下さい。



▶ 第8回ハトマーク賞児童画コンクール 表彰式

テーマ：「ぼくの、わたしの好きな風景」

【 石川県知事賞 受賞3作品 】



七尾市立東湊小学校

1年 得能唯花 さん

「能登島のキレイな海」

【特別審査員：評】

色紙を小さく切って貼り合せ、一つの絵を構成する「貼り絵」の技法を上手に用いた作品です。

その効果は、画題にもある「海」に最も良く活かされています。いろいろな切り方で同系色を上手に使い海の煌きや波の動きを上手に表現しているところが大変素晴らしい作品です。また、能登島大橋など造形物もしっかり象られているところが良いです。



金沢市立伏見台小学校

2年 松田萌絵 さん

「大好きなお父さんの牧場」

【特別審査員：評】

色使いはもちろん、遠近法を用い遠くの山々を淡く表現するなどいずれも大変良く描けています。

中でも構図や構成が最も光る作品です。

牛と馬で三角形を構成する構図に加え、空と地面の割合が大変素晴らしく、これがまた別の構図・構成だったら違った印象になっていたことでしょう。のんびりとした雰囲気が大変良いです。



金沢市立明成小学校

3年 渋谷咲百合 さん

「鼓門から未来へゴー」

【特別審査員：評】

鼓門に映し出されたプロジェクションマッピングの模様を鮮やかに描いた大変素晴らしい作品です。

帳の下りた夜を背景に、鼓門独特の入り組んだ複雑な作りで映し出された数々の光を、細かく丁寧に描くことに加え、北陸新幹線が鼓門を通過するというプロジェクションマッピングならではの動きも表現することで、普段と違った鼓門の景色を上手に表現しています。







## 【ハトマーク賞 受賞3作品】



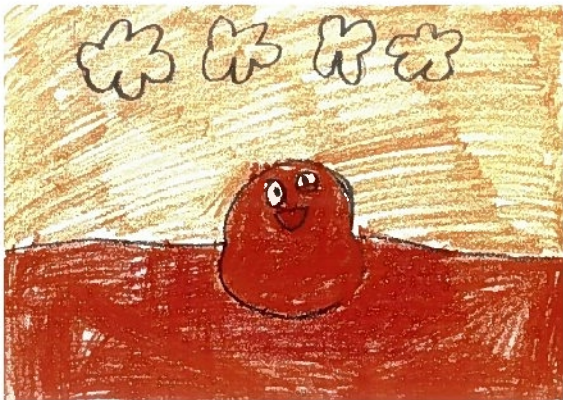
金沢市立伏見台小学校  
1年 白木瑠奏 さん

### 「ひまわり畑」

#### 【特別審査員：評】

まず最初に「ひまわり畑」の圧倒的な存在感・迫力に驚かされます。また、花や葉・種までも、細かなところまで非常に良く観察され描かれている大変素晴らしい作品です。

色使いもさることながら、ひまわりの存在感に負けないように、背景としての遠くの山々を力強くしっかり描いていることで、遠近・強弱のバランスが取れ、全体のまとまり感を生み出しています。



七尾市立東湊小学校  
2年 春成結衣 さん

### 「夕日がしずんでいく」

#### 【特別審査員：評】

海に沈む夕日と夕焼けに染まる海と空、黄昏の瞬間の景色を上手に切り取った大変素晴らしい作品です。海面に映し出された夕日、そしてその夕日の周りだけを濃い赤で描くなど、大変良く観察されています。それによって、作品の半分を占める海の表情が単調となることなく、メリハリのある表情に仕上がっています。夕日に笑顔が描かれている点も、全体を柔らかい雰囲気仕上げています。



七尾市立東湊小学校  
3年 品川慶太 くん

### 「木と光」

#### 【特別審査員：評】

画題の通り、繊細な「光」の表現に目を見張る大変素晴らしい作品です。

木々が立ち並ぶ薄暗い林の中に差し込む淡い光、その一方で単に薄暗い林を描くのではなく、木の幹や枝をしっかり描くことで、光と影のコントラストをより明確にしています。そして手前に所々太陽に照らされ明るく描かれている熊笹の存在感で、バランスの取れた遠近感を上手に表現しています。



## ▶ 学術講演 『 ～住まいと人～ 2つの老い 』

### ▶ プロフィール

横浜市立大学 国際総合科学部  
まちづくりコース 不動産マネジメント論  
教授（学術博士、工学博士、不動産学博士）

さいとう ひろこ

## 齋藤 広子



#### ＜論文・著書＞

『新・マンション管理の実務と法律：高齢化，老朽化，耐震改修，  
建替えなんて怖くない！』〔日本加除出版（株）（2013）〕  
『マンション管理方式の多様化への展望』〔榊大成出版社（2009）〕  
『生活者のための不動産学入門』〔放送大学教材（2013）〕  
『住環境マネジメント：住宅地の価値をつくる』〔榊学芸出版社  
（2011）〕  
『住まい・建築のための不動産学入門』〔榊市ヶ谷出版社（2009）〕  
など他多数

#### ＜学歴・経歴＞

大阪生まれ。  
筑波大学第三学群社会工学類都市計画専攻卒業。  
不動産会社勤務を経て、大阪市立大学大学院生活科学研究科修了。  
英国ケンブリッジ大学研究員、明海大学不動産学部教授を経て、2015年より現職。  
社会資本審議会委員、マンション長寿命化協議会座長、住宅履歴情報蓄積・活用推進協議会会長等を歴任。

#### ＜受賞＞

日本マンション学会研究 奨励賞  
都市住宅学会賞 論文賞、業績賞、著作賞  
日本不動産学会 業績賞、著作賞  
不動産協会 優秀著作奨励賞  
日本建築学会賞（論文）  
グッドデザイン賞  
など他多数

#### ＜研究指導方針＞

少子高齢化、財政負担能力の低下、空き家や空き地の増加と、まちづくりは大きな転換が求められ、地域主体ですまいやまちをマネジメントすることが重要になります。こうした現実の課題を見据えて、現状を把握し、先進的な事例や取り組む人々と直接触れ合い、新たな住まいづくりやまちづくりに寄与できる姿勢・知識と技術を総合的・学際的・実践的に身につけ、研究に取り組んでいきます。

## ▶ スペシャルトークショー 『 人生の楽しみ方 』

### ▶ 講師プロフィール

小説家

ゆいかわ けい

**唯川 恵**



#### 《著書(近著)》

『淳子のでっぺん』(幻冬舎)

『手のひらの砂漠』(集英社)

『逢魔』(新潮社)

『雨心中』(講談社)

『テティスの逆鱗』(文藝春秋)

#### <学歴・経歴>

1955年、石川県金沢市生まれ。

金沢女子短期大学卒業後、銀行勤務などを経て、1984年「海色の午後」でコバルト・ノベル大賞を受賞。

小説家となる。

2002年「肩ごしの恋人」(マガジンハウス)で第126回直木賞を受賞。

2008年「愛に似たもの」(集英社)で第21回柴田錬三郎賞を受賞。



～ 後 援 ～

国土交通省

石 川 県

公益社団法人 全国宅地建物取引業協会連合会

〒921-8047 石川県金沢市大豆田本町口46番地8  
(公社)石川県宅地建物取引業協会／(公社)全国宅地建物取引業保証協会石川本部  
TEL:076-291-2255／FAX:076-291-1118  
URL:<http://www.takken-ishikawa.or.jp>  
物件検索サイト「8100.jp」